

市長あいさつ

自治基本条例、今あちこちに出来ております。ご承知かと思いますが、いちばん最初に出来たのは北海道のニセコ町というところですよ。実に立派な条例で、条文一つ一つに精緻な説明が付いていまして、読んだときは私もびっくりしました。この当時のニセコ町長の逢坂さんは、今は国会議員になられて、現在は総務省の大臣政務官です。今の総務省はなかなかの顔ぶれで、大臣が元鳥取の知事さん、副大臣が元蒲郡の市長さん、政務官が元ニセコ町長さんということで、知事・市長・町長というラインアップでありまして、これで地方分権・地域主権が出来なければどうにもならないなあと、いうところですよ。

そんな流れの中で、私どもが合併協議をしているときに、もう既に、新しい一宮市でも自治基本条例をぜひ作りたいというお声が強く出ておりました。合併したらすぐにでも作ろうというような勢いでしたが、私は、すぐ作るというのはちょっと待ってください、作るには作りますが、作る時期についてはお任せいただきたい、なるべく早くしたいとは思いますが、それなりに時間をかけて作りたい、こういうふうに申し上げました。それはなぜかといいますと、条例や計画のようなものはともすると、全部とは言いませんが、作るのが目的になってしまうことが多々あるわけですし、この自治基本条例に関しては、他のものも全部そうですが、作ることが目的ではなくて、それに従ってこれから何をやっていくかが一番大事なことであります。そのためには、それなりの準備期間が必要になるわけですし、そのための準備を数年はかけたいなという思いもあって、時間については、あまり急がないで作りたい、こんなふうに感じておりました。

これからの自治のあり方を考えたときに、市民の方お一人お一人、またはそれらの集合体としての市民活動団体、あるいは地域活動団体、そういったものがいかに目的を持って、気持ちを一つにして、同じ方向を向いて力を合わせることができるかということがいちばん大事だと考えておまして、そのための仕掛け作りをまず先にやろうと、条例を作ってから考えるのではなくて、条例を作ってからスタートするときには、もうその準備台といいますか、スタート台といいますか、踏み台といいますか、そういったものがある程度整っている、そういう段階までまずもっていった方がいいのではないかと。その方がおそらく、皆様方のイメージとしても湧きやすいと思いますし、

いい条例が出来るのではないかと、このような考えを持って、準備をまず始めました。

一つは、「市民が選ぶ市民活動支援制度」でございまして、今年3年目に入っております。おかげさまで、制度を使っていたいている市民活動団体の方々からは高い評価をいただいておりますし、回を重ねるごとに投票率も上がってきておりまして、沢山の方に関心を持っていただきつつあるわけですし、まずまずいいスタートだなと思っております。

もう一つは、「地域づくり協議会」という仕組みでございまして、現在、3連区で行っていただいておりますが、今年度、5連区でご準備をお進めいただいております、たぶん来年度は、5連区でもって地域づくり協議会がスタートしていただけるのではないかと考えております。その後、来年以降、4年ぐらいかけて全連区に広めていくのがいいのかなあと、こんなふうにも思っているところでございまして。こういった土台があって、その上に地域づくり協議会をお考えいただきたい、こういうような手順で今日までやってきたわけでございます。

沢山の方がご参加をいただきまして、考える会を、たいへん本当に活発にご議論いただきまして、感謝感激であります。そういった市民の皆様方の考える会のアイデアをもとにして、下地にして、さらにまた議会からもお加わりいただき、みなさんのご意見をお聞きしながらこの条例が出来たわけでございます、たいへんいい条例が出来たなと私は思っています。

先日、このパンフレットを全戸回覧させていただきましたが、先ほど担当から報告を受けましたが、このパンフレットをご覧になった方から、お年寄りのご夫婦だったらしいのですが、市役所に電話がかかってまいりまして、私たちも何かやりたいがどうしたらいいかと、こういう電話がかかってきたそうでありまして、担当者はたいへん感激しておりました。パンフレットの表紙には、おじいちゃん、おばあちゃんの絵が出ていますが、これを見て、私たちも出来るんだ、私たちもまちづくりに参加できるんだといただいたのかもしれない。そういった市民の方が一人でも二人でも、この機会に出てきていただければありがたいことだと思います。

最後になりましたけれども、考える会の皆様方、これに携っていただいた沢山の方々、そして何よりもお越しをいただいた松下先生に心から感謝を申し上げまして、冒頭のごあいさつとさせていただきます。今日はちょっと長丁場になりますが、最後までお付き合いよろしく申し上げます。ありがとうございました。